

重要！

U16 陸上競技宮城県選考会 参加チームへの連絡

★本大会は無観客での実施とします。監督・引率及び選手、役員以外の来場は一切出来ません。競技場内（スタンド・芝スタンド含む）また競技場周辺での観戦等も禁止とします。感染症対策の観点からも皆様の御協力をよろしくお願ひします。

1 学校受付について

7：15～8：30の間に、正面入口付近に「同行者一覧表」（体調管理チェックシート紙媒体）を提出する。※上記以外の時間帯は、本部（雨天走路中央付近）にて受付を行う。

2 同行者一覧記入、体調管理チェックフォーム等について

(1) 同行者一覧表

引率者は、大会当日に来場するすべての関係者を確認し、右図の「学校同行者一覧表」に記載する。その際に、「体調管理チェックフォーム」への入力を確認し、入力できない者については紙媒体の「体調管理チェックシート」を添えて提出する。

同行者一覧表							学校名 フォーム名	記入 年月日
No.	氏名	性別	学年	所属	引率者	備考		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

(2) 体調管理チェックフォーム

来場する全ての生徒・チーム関係者・競技役員は、**下記のQRコードから「体調管理チェックフォーム」へ**アクセスし、必要事項を入力すること。

「体調管理チェックフォーム」QRコード →



(3) 大会後体調管理チェックシート（個人管理用）

右図を印刷し、大会終了後に**各自で、管理**する。症状が出ない場合は、提出の必要はありません。

症状が出た場合は、必ず報告する。
報告先：各所属 → 宮城陸協事務局

JAAF											
【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート											
※大会終了後2週間は健康チェックをすること。 ※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）											
No.	チェックリスト	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日
1	何の痛みがある										
2	喉（せき）が出る										
3	喉（たん）がでたり、からんだりする										
4	熱水、鼻つまりがある										
5	喉が痛い										
6	体のだるさなどがある										
7	37℃以上の発熱がある										
8	咳が出ることがある										
9	呼吸困難（息がしんどい）										
10	嘔吐（吐き戻し）がある										
11	下痢										

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。保健所、医師会、診療所等に相談。必ず大会主催者に報告してください。

3 引率者等の動きについて

<来場時>

- ①チーム代表者（引率者）は、全てのチーム関係者（引率者、選手、部員）の「体調チェックフォーム」への入力状況を確認する。入力できない者に関しては、紙媒体の「体調管理チェックシート」に必要事項を記入させる。
- ②受付（7：15～8：30）で「同行者一覧表」を提出し、確認を受ける。紙媒体の「体調管理チェックシート」がある場合は、一緒に提出する。受付時間以外の時間帯に来場した場合は、本部（雨天走路中央付近）で受付を行うこと。

※「体調チェックフォーム」への未入力または、紙媒体の未提出の者は入場できない。

<帰宅時>

- ①チーム代表者（引率者）は、当日の参加者の体調を確認する。
- ②本部（雨天走路中央付近）で、当日の参加者の体調、チームの待機場所の位置について報告する。

4 チームの待機場所について

待機場所についての指定等はないが、以下に示す注意点を確認すること。

- ①ソーシャルディスタンスの確保
 - ・チーム間の間隔を十分に確保する。
 - ・チーム内で待機する人数が最小限になるよう工夫する。
- ②横幕やのぼりを設置しないこと。
- ③スタンド席の活用。（利用の際は、前後左右を1つ空けて使用する）
- ④室内走路は、原則として立入禁止とする。

※競技が終了した選手は、できるだけ早く解散させるようにお願いします。

5 ウォーミングアップ場の利用について

- ①大会当日に競技のある選手のみ使用可。
- ②ウォーミングアップは、個人で行うこと。監督・コーチ以外の付添者のウォーミングアップ場への入場は認めない。
- ③アップ可能場所は、直線走路、競技場周回（正面玄関付近を除く）及び、バックストレート外のえんじ色部分とし、競技に支障がないよう行うこと。ハードルの練習はバックストレート外のえんじ色の部分とする。
- ④3密を回避するため、できるだけ短時間で終わらせるように工夫すること。

※公園内すべての場所において、当日の競技以外の調整練習は、不可とする。

※室内走路は、走幅跳の競技中以外は、原則として使用不可とする。（荒天時は、別途指示をする）

6 競技について

- ①2021（公財）日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項によって実施する。
- ②トラック競技は、写真判定とする。
- ③風力計測については、デジタル風速計を使用する。
- ④トラック種目について、県代表1名（U16B種目）を選考する種目は予選・決勝を行い、他の種目（U16A及び普及種目）はタイムレースとする。
- ⑤フィールド種目について、県代表1名（U16B種目）を選考する種目は、走り高跳び及び棒高跳びを除き、3回試技のトップ8で決勝を行う。他の種目（U16A及び普及種目）は3回試技とする。
- ⑥走り高跳び、棒高跳びにおけるバーの上げ方は次のようにする。

- ・走り高跳び【男子】1m30-35-40-45-50-55・・・以上 3cm 刻み ※練習 1m25
- ・走り高跳び【女子】1m15-20-25-30-35-40・・・以上 3cm 刻み ※練習 1m10
- ・棒高跳び 【男子】2m30-40-50-60-70-80・・・以上 10cm 刻み ※練習 2m20
- ・棒高跳び 【女子】●安全面等を考慮し高さの設定は行わない。当日現地にて

選手の状況を確認してからスタートの高さを決定する。

○棒高跳び【男子】については、高さ設定は行うが、安全面等を考慮し選手の状況を確認した上でスタートの高さを変更する場合がある。

7 招集について

招集所は、第1ゲート内側（100mスタート側）北器具庫内とするが、感染防止のため以下の流れで行う。

<トラック競技>

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所に入る。
- ②競技役員のチェックを受ける。（中長距離種目は腰 No の受け取り）
- ③チェックを受けた選手から順次、スタート地点へ各自で移動する。
- ④スタート地点で、競技役員の指示に従い待機。

<フィールド競技>

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所に入る。 ※棒高跳びについては現地召集
- ②競技役員のチェックを受ける。（中長距離種目は腰 No の受け取り）
- ③チェックを受けた選手から順次、ピットへ各自で移動する。
- ④競技役員の指示に従い、練習可。

※感染防止のため、招集所では集団で着席せず、競技役員のチェック後は各自で移動する。

※競技中に場内を各自で移動するので、競技の妨げとならないように十分注意する。

8 表彰について

- ①表彰は選考を行うU16B種目のみ、3位まで行う。入賞者待機場所（雨天走路内）に各自で移動する。
- ②賞状等の準備ができ次第、表彰係より随時渡す。

※表彰式（アナウンス等も）は行わないが、表彰台の上で随時賞状を授与する。

9 スタンドの使用について

- ①メインスタンド中央付近は、地震による破損のため使用禁止部分あり。
- ②スタンド等から声を出しての応援は、一切禁止とする。
- ③メインスタンドには、テントやタープは張らないこと。
- ④スタンドで観戦する際は、座席の前後左右を空けて観戦すること。
- ⑤芝スタンドを利用する際は通路をふさがないように、通路を確保した状態で使用すること。
- ⑥バックスタンド中央の階段部分は、上半分のみ使用可とする。

10 横断幕、のぼり旗の設置について

感染防止のため、横断幕、のぼり旗等の設置は一切禁止とする。

11 その他

(1) 各チームで準備するもの

①マスク

※競技中、ウォーミングアップ、クーリングダウン以外は、マスクまたはフェイスシールド等を着用すること。ただし、熱中症の危険がある場合は他人との距離を十分に（1m以上）とり、マスク等を外しても良い。

②手指消毒液

※消毒液は競技場内の要所に設置するが限りがあるので、各チームで準備すること。

③ゴミ袋

※ゴミに関しては、各チームで毎日、持ち帰ること。

④滑り止め（炭酸マグネシウム）

※フィールド競技で使用している競技場に設置している滑り止め（炭酸マグネシウム）は、感染防止のために共用できません。必要な競技者は各自で準備すること。

⑤ジャベリックスローに出場する学校及び選手は、ジャベリックを各自で準備すること。

- (2) 体調不良者が発生した場合（大会期間中）
 - ①本部（雨天走路中央付近）への連絡。本部から救護担当へ連絡。
 - ②医務室（隔離室）で、状況確認。
 - ③本部、救護担当、チーム代表者で処置を検討。
 - ④検討結果により、医療機関へ搬送、または帰宅等の措置。

- (3) 記録の発表について
 - ①「密」を避けるために結果の掲示は行わない。
 - ②速報サイトで、結果の確認を行うこと。
 - ※次ラウンドへの進出者一覧のみ、正面入口付近と招集所付近に掲示する。

- (4) 競技場および公園内施設の利用について
 - ①メインスタンドの一部、コンコース全面が使用不可となっています。競技場周辺の公園内を活用して待機場所を設置してください。
 - ②公園内の水道（競技場外側、相撲場付近）の使用は、控えてください。また、公園内でのアイスバス、アイシングバケツ等の使用は禁止とします。感染症対策の観点からも御協力をお願いします。

- (5) 欠場の手続きについて
競技を欠場する場合は、8：15までに学校受付「プログラム訂正」で欠場の報告を行うか、当該種目の招集完了時刻までに、招集所で欠場の手続きを行うこと。

- (6) 監督や役員になっている先生や責任者は、8：30に、本部前（雨天走路中央付近）で監督及び役員会議を行うので、必ず参加してください。

- (7) U16A及びU16B種目で、全国大会の参加資格を得た選手及びその責任者は、選考対象種目の競技終了後、強化委員席（本部付近）で、手続きを必ず行ってください。

- (8) U16県選抜リレーについては、全競技終了後、強化委員会で先行を行った上で、後日所属へ連絡を行います。

- (9) 強化委員会の先生方は競技終了後15：00から選考委員会を行いますので、強化委員席まで集合してください。

1 2 駐車場について

- (1) 競技場前駐車場⇒陸上競技協会審判＋強化委員会スタッフ（60台）
 - (2) JR跡地⇒監督・引率者（100台）
 - (3) 保護者向け駐車場はありません。
- 選手送迎の際の、競技場正面ロータリーへの進入を禁止します。